

中里学区コミュニティ推進会 令和8年度 総会

令和8年4月25日(土)
午前10時より
中里交流センター 健康増進室

1 開 会

2 会長挨拶

3 来賓挨拶

4 議 事

- | | | | |
|-----|-------|------------------------|--------|
| (1) | 報告第1号 | 令和7年度事業報告について | P-4 |
| (2) | 報告第2号 | 令和7年度生涯学習事業報告について | P-5 |
| (3) | 報告第3号 | 令和7年度収支決算報告について | P-6(1) |
| | | ・オータムフェスティバル収支決算報告について | P-6(2) |

(監 査 報 告)

- | | | | |
|-----|-------|------------------------|------|
| (4) | 報告第4号 | 令和7年度各部決算報告について | P-8 |
| (5) | 報告第5号 | 令和7年度社会福祉協議会事業報告について | P-9 |
| (6) | 報告第6号 | 令和7年度社会福祉協議会収支決算報告について | P-10 |

(役員選考委員会 議長報告)

- | | | | |
|------|-------|-------------------------|------|
| (7) | 議案第1号 | 令和8年度事業計画(案)について | P-13 |
| (8) | 議案第2号 | 令和8年度生涯学習事業計画(案)について | P-14 |
| (9) | 議案第3号 | 令和8年度収支予算(案)について | P-15 |
| (10) | 議案第4号 | 令和8年度各部収支予算(案)について | P-16 |
| (11) | 議案第5号 | 令和8年度社会福祉協議会事業計画(案)について | P-17 |
| (12) | 議案第6号 | 令和8年度社会福祉協議会収支予算(案)について | P-18 |

5 その他

6 閉 会

令和7年度総括

新型コロナ旋風がやっと止まったかと思った矢先、今度はトランプ旋風が吹き荒れ、トランプ関税に始まりベネズエラ戦争、イラン戦争をおこし、世界中に政治・経済不安を与えています。日本経済にも多大な影響を及ぼし、全ての日常生活用品が物価高騰し、特にガソリン・米の価格変動は我々の実生活を直撃しました。米の価格は5kg ¥4500 まで上昇しましたが備蓄米などの放出により現在は¥3000 前後に落ち着いてきました。

昨年の日本国は、大阪・関西万博が開催され、訪日外国人は史上最高の 3000 万人を越え、オーバーツーリズム、マナー違反など外国人規制が衆・参議院選挙の争点になりました。2025 年 7 月の参議院選挙で自・公与党は大敗し、石破総理が退陣し、女性初の高市総理大臣が誕生し、公明が連立離脱、維新が連立合意しました。経済については、高市株として日経平均が5万円を突破し、その勢いで衆議院解散総選挙を実施し、与党が 352 議席を確保する大勝となりました。

去年は、日立市コミュニティ推進協議会が設立 50 周年を迎え 11 月 1 日に記念式典と記念講演が開催され、中里学区からも 4 名の方がコミュニティ活動功労者表彰を受賞しました。また昨年 10 月から「市報ひたち」が「広報ひたち」にリニューアルされ、1 号当たりのページ数を増やし情報を盛だくさんにし、月 1 回の発行となりました。再生資源集積所の利用方法も変わりました。従来の当番制は、準備・片付けを市が実施することになり廃止されました。

災害や異常気象は毎年激甚化し、全国どこでも発生し過去の経験からは予想できない台風の移動経路、線状降水帯の発生、特に猛暑は 6 月～8 月の平均気温が歴代最高を記録し、台風シーズンには静岡県、熊本県に洪水災害、災害級地震も北海道、岩手三陸沖、トカラ列島、熊本で発生しました。日本国内では南海トラフ大地震が予想されていますが、この 30 年間で 1995 年の阪神大震災・9 年後 2004 年の新潟中越地震・7 年後 2011 年の東日本大震災・5 年後 2016 年の熊本地震・8 年後の 2024 年の能登半島地震と 7～8 年に 1 回大地震が発生しています。

11 月には大規模火災が発生、香港の高層マンション火災、佐賀関の市街火災などです。大船渡市はじめ全国各地で山林火災が発生し、近隣でも里美地区が 1 週間以上延焼し、3 月 17 日には中里学区内でも発生しましたが、その日のうちに消火することができたのは不幸中の幸いでした。昨年から急増した「熊」被害は史上最悪で出没件数 4 万 7 千件、捕獲件数 1 万 2 千頭は過去の最多記録を大幅に上回り、けが人は 219 人から 230 人に、死亡者は 6 人から 13 人に急増し、災害級扱いとなり「緊急銃猟」自衛隊・警察官出動による熊被害駆除任務が開始されました。

中里学区に於いては、交流センターも年間を通して開館することができ、各サークル活動、健康体操、サロン、おもちゃライブラリー、長寿大学がコロナ前同様に実施することができました。また、文化祭・市役所職員研修・再発見ウォーク・中里市民ゴルフ・青少年育成部事業を実施することができました。地域の体育祭、文化祭、ふれあい祭りを1日にまとめて「オータムフェスティバル」として盛大に開催することができました。

中里小中学校も体育祭・文化祭など順調に開催され地域の皆様にも元気を与えて頂きました。

中里は人口は減少しても、広い面積と恵まれた自然環境を有しており、森林や耕作地などの資源を残して住み良い地域として行くためにも、中里学区の生活基盤である学校・西部支所・駐在所・郵便局・特別養護老人ホーム・医院もコミュニティとして中里学区の大切な財産として維持していく必要があります。

国も県も市も、住みよい地域づくりに向けてがんばっておりますが、自分たちの町は自分たちが作るという言葉通り、中里学区は中里の独自性や希少価値を逆利用した活動が大切です。

高齢化対応の一つである公共交通の運行経費について運賃、地域負担金以外の不足金については行政負担にして頂きました。運行範囲が鞍掛葬祭場・十王スポーツ広場・多賀市民会館・賀美診療所・市役所に加えて、新しくグループセブン・JA 日立支店を追加しましたが、今後は常陸太田市へのさらなる運行範囲拡大を根気強く要望していく必要があります。公共交通運行開始後 16 年を経過し、その活動内容を読売新聞から取材されました。

その一方で少子化対策として12年前から採用された特任校制度を継続的に普及させ、新校舎・グラウンドの天然芝が完成し、スクールバスも日立駅と多賀支所からの2方面運行となり、日立市で最初の義務教育学校としてさらなる進化をさせるため、教育委員会・学校・PTAを支援して児童生徒数の増加を図っていく必要があります。

またお岩神社、玉だれの滝、きららの里、中里里川発電所などの日立 24 景やりんご・ブドウ園などのフルーツ塾・地域おこし協力隊とともに、観光資源の開発支援による学区外から人を呼び込む、にぎわいつくりも大切です。

東日本大震災時の避難所や復旧活動を見ても地域住民の協力、助け合いの「絆」がいかに大切であるかが分かりますが、中里学区にはその「絆」がずっと以前から築かれており、消防分団、中里駐在所のパトロール、水辺空間の除草作業、防災訓練、コミュニティ活動についても推進員さん、ボランティアの方、各部役員様方の仕事の合間をぬっての活動など厳しい環境下でそれぞれの立場で精一杯がんばっていただき、ご協力していただきましたおかげで従来からの事業は継続することができました。それに加えて、下記に示す新しい活動や従来事業の充実を図って頂き、皆様のご努力に感謝申し上げます。

- 1) 日立市関係
 - ・ 50周年記念式典、記念誌
 - ・ 再生資源集積所の利用方法変更
 - ・ 「市報ひたち」をリニューアル
 - ・ 第2回シーサイドマラソン
- 2) 敬老高齢者元気応援事業
 - ・ 実施報告書
 - ・ 中里地区社会福祉協議会からのお知らせ
- 3) 中里長寿部
 - ・ 組織変更
- 4) 防災・防犯
 - ・ 令和7年12月13日防災訓練実施
 - ・ 防災意識高揚について
- 5) 里川水辺空間
 - ・ 6月、8月、10月除草作業実施
- 6) ラジオ体操
 - ・ 7月20日
- 7) オータムフェスティバル
 - ・ 第2回11月8日
- 8) 中里市民ゴルフ
 - ・ 第18回11月26日実施
- 9) 公共交通
 - ・ 利用状況
 - ・ 読売新聞社取材
- 10) 社会福祉関係
 - ・ 社協会員会費
 - ・ 共同募金、歳末助け合い募金結果報告
 - ・ 赤十字募金
- 11) その他の関連情報
 - ・ 日立市新任職員研修
- 12) 昨年ご活躍された方々
 - 日立大使（會澤翼）、郷土史愛好家（会沢隆司）

令和7年度 中里学区コミュニティ推進会 各部事業報告

部署	事業名	開催日	内容
総務部	・コミュニティ推進会総会	4月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・オータムフェスティバル開催2年目となり、地域の方々のご協力により、前年より参加者も増え、賑やかに行えました。 ・市民ゴルフ大会は、昨年度より平日開催になりましたが、参加する方が多く、楽しくプレーすることが出来ました。
	・花いっぱい運動	6月-10月	
	・オータムフェスティバル	11月8日	
	・中里学区市民ゴルフ	11月26日	
	・日立の魅力再発見ウォーク	11月9日	
	・新春顔合わせ会	1月9日	
環境・防災部	・河川清掃	7月-8月	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区で河川清掃実施 ・水辺空間の清掃は、年3回実施 ※地域の皆様のご協力に感謝いたします。 ・防災訓練、今回は「雨水災害最小限と発生時の対応について」の講話・避難所開設・煙道体験を行いました。
	・道路不法投棄物回収	随時	
	・水辺空間清掃	6, 8, 10月	
	・防災訓練	12月13日	
青少年育成部	・通学路の安全確認巡視	随時	<ul style="list-style-type: none"> ※交流や共同体験を通し青少年の心身ともに健康で明るい人間に育むことに寄与するため、「親が変われば、子供も変わる」の啓発活動を根幹として、各種事業を推進しました。
	・親子教室支援	随時	
	・薬物乱用禁止キャンペーン	10月/11月	
	・体験学習の実施	10月11日	
	・まゆだま飾り	1月24日	
広報活性部	・学区内行事等の取材	随時	学区内行事等を取材して、広報誌やホームページに掲載することで、学区内住民に知らせるとともに学区外にも公開し、益々、中里学区の魅力を外に発信した。
	・広報誌『なかさと』の発行	4回/年	
	・コミュニティホームページの作成	随時	
福祉部	・ふれあい健康体操	2回/月	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の健康維持に努めます。ふれあいサロンでは、高齢者同士のコミュニケーション場を提供し思いを共有する様に努めます。 子育て支援では、自然的親子関係の構築の場を提供し親子の絆・人との絆を感じて頂ける様に努めた。
	・各地域ふれあいサロン	1回/月	
	・高齢者元気応援事業	9月	
	・子育て支援	2回/月	
長寿部	・軽スポーツ練習	1回/週	<ul style="list-style-type: none"> 「気持ちを一つに行事、活動に参加し盛り上げよう」 ・スローガンの下で、会員相互の懇親を深め新会員の加入を推進した。 ・役員と各クラブ会員同士の連絡を密にし明るく楽しい会の運営を図りました。 ・行事、スポーツに積極的に参加し健康維持と相互親睦を図ろうと努めた。
	・親睦旅行	10月10日	
	・新春顔合わせ	1月28日	
文化部	・囲碁・将棋大会(夏季・冬季)	8/16・1/17	<ul style="list-style-type: none"> オータムフェスティバルに併せ 作品展示・各サークルの芸能発表会などを実施した。 多くの方々に参加して頂く事が出来ました。
	・第48回文化祭(第2回オータムフェスティバル)	11/8、9日	
体育部	・春のスポーツ大会	4月20日	<ul style="list-style-type: none"> ※スポーツ・レクリエーションを通し世代を超えた地域住民との交流を目指した。 ・誰でも気軽に参加できる事業の開催に努めた。 ※他の行事の協力支援に努めた。
	・歩く会	6月15日	
	・オータムフェスティバル(スポーツ大会)	11月8日	

令和7年度 中里学区コミュニティ推進会 生涯学習事業報告

事業名		期日	内容	講師	参加人数
成人講座	1	7/2	健康体操教室 ①	古村 薫先生	11名
	2	7/9	健康体操教室 ②	古村 薫先生	5名
	3	7/16	健康体操教室 ③	古村 薫先生	9名
	4	7/8	クラフトテープでバッグ作り①	平山 亜貴世先生	9名
	5	7/15	クラフトテープでバッグ作り②	平山 亜貴世先生	9名
	6	7/22	クラフトテープでバッグ作り③	平山 亜貴世先生	9名
	7	7/29	クラフトテープでバッグ作り④	平山 亜貴世先生	8名
	8	10/7	健康体操教室 ④	渡邊 真理恵先生	8名
	9	10/14	健康体操教室 ⑤	渡邊 真理恵先生	6名
	10	10/17	クラフトテープで花編みバスケットを作ろう①	平山 亜貴世先生	9名
	11	10/24	クラフトテープで花編みバスケットを作ろう②	平山 亜貴世先生	8名
	12	10/29	クラフトテープで花編みバスケットを作ろう③	平山 亜貴世先生	9名
	13	11/26	中里学区市民ゴルフ大会		61名
	14	12/11	トナカイのクリスマスリース	平山 亜貴世先生	9名
	15	12/19	お正月リース	平山 亜貴世先生	9名
	16	2/6	健康体操教室 ⑥	早川 由美子先生	7名
	17	2/20	神峰山で健康ウォーク	健康づくり推進員	17名
	18	3/13	ザ・ヒロサワ・シティ見学		35名
青少年講座	19	10/11	パンボン工作と芋掘り・栗拾い		34名
	20	1/24	まゆだま飾り		105名
高齢者講座	21	7/10	第1回中里長寿大学開校式	軽スポーツ説明	32名
	22	9/19	第2回中里長寿大学校外学習	牛久大仏と 阿見アウトレット	26名
	22	10/24	第3回中里長寿大学	DVD鑑賞 (日本の世界遺産)	35名
	23	11/20	第4回中里長寿大学 講話	日立さくらクリニック 工藤 純夫先生	36名
	24	1/16	第5回中里長寿大学 ハンドベル・フラ	ナウパカ・ハンドベル	44名
	25	2/20	第6回中里長寿大学 講話	カイロプラクティック 齋藤 智子様	34名
	26	3/12	第7回中里長寿大学閉校式	吉田正記念館職員	38名

令和7年度 中里学区コミュニティ推進会 収支決算報告

【収入の部】

(単位:円)

項目	決算額	予算額	比較増減	備考	
補助金	917,800	896,000	21,800	日立市コミュニティ推進協議会 単会活動費補助金	400,000
				再生資源還付金残額	24,300
				環境部門活動費補助	35,000
				防災訓練助成金	20,000
				再発見ウォーク	10,000
				自主防災組織育成事業補助金	73,900
				河川愛護団体連絡会	140,000
				日立市社会福祉協議会より	14,600
				広報活動補助金	200,000
				生涯学習 活動費	660,000
繰越金	878,860	878,860	0	前年度繰越金	
雑入	1,561	1,140	421	貯金利息	
合計	2,458,221	2,436,000	22,221		

【支出の部】

(単位:円)



項目	決算額	予算額	比較増減	備考	
会議費	7,120	20,000	△ 12,880	会議費用	
事務費	34,943	35,000	△ 57	ハガキ・切手・コピー用紙	
事業費	886,345	1,010,000	△ 123,655	地域環境美化事業 ・環境美化活動	2,144
				・花いっぱい運動	45,000
				再発見ウォーク	10,000
				新春顔合わせ会	92,110
				防災訓練	76,671
				各部補助金 体育部(歩く会)	90,000
				体育部(スポーツ大会)	100,000
				文化部(文化祭)	80,000
				長寿部	50,000
				管内各地河川清掃事業	140,420
				防災研修	0
広報活動費	200,000				
単会活動費 返金	0	0	0		
生涯学習 活動費	652,558	660,000	△ 7,442	長寿大学 講座・講師謝礼・材料費等	
研修費	55,000	70,000	△ 15,000	会長研修会負担金 その他研修参加費	
予備費	0	641,000	△ 641,000		
合計	1,635,966	2,436,000	△ 800,034		

収入	支出	差引残額
2,458,221	1,635,966	822,255

監 査 報 告

令和7年度中里学区コミュニティ推進会の収入支出決算について監査を実施した結果、関係証書及び書類とも適正に収入支出されていたことを認めます。

令和8年4月23日

監事 山崎 一久 
監事 木村 豊司 

(報告第4号)

令和7年度 中里学区コミュニティ推進会 収支決算書

収入の部

総務部・環境防災部・広報活性部、生涯学習事業

項目	決算額①	予算額②	比較増減①-②	備考
補助金	917,800	896,000	21,800	単会活動費 河川愛護団体連絡会 他
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座、教室開催
繰越金・雑入	880,421	880,000	421	前年度繰越金、預金利息等
小計	2,458,221	2,436,000	22,221	

青少年育成部

補助金	40,000	30,000	10,000	日立市青少年育成会議より
繰越金・雑入	23,070	24,000	△ 930	
小計	63,070	54,000	9,070	

長寿部

助成金	70,000	70,000	0	高齢者福祉協議会 コミュニティ推進会
繰越金・雑入	150,431	130,000	20,431	前年度繰越金 利息
小計	220,431	200,000	20,431	

文化部

補助金	40,000	0	40,000	日立市文化協会加盟補助金
助成金	80,000	80,000	0	中里学区コミュニティ推進会より
繰越金、雑入	134,975	105,000	29,975	前年度繰り越し金、ご芳志、利子等
小計	254,975	185,000	69,975	

体育部

補助金	56,000	56,000	0	日立市スポーツ振興協会より
助成金	320,000	320,000	0	社協、コミュニティ推進会より
繰越金、雑入	81,520	39,306	42,214	前年度繰越金、ご芳志、預金利子等
小計	457,520	415,306	42,214	
合計	3,454,217	3,290,306	163,911	

支出の部

総務部・環境防災部・広報活性部、生涯学習事業

単位:円

項目	決算額①	予算額②	比較増減①-②	備考
会議・事務費	42,063	55,000	△ 12,937	連絡用はがき、切手、会議賄い代
事業費	886,345	1,010,000	△ 123,655	単会活動費 河川愛護団体連絡会 他
生涯学習活動費	652,558	660,000	△ 7,442	講座、教室開催
研修・予備費等	55,000	711,000	△ 656,000	前年度繰越金、預金利息等
小計	1,635,966	2,436,000	△ 800,034	

青少年育成部

会議・事務費	15,014	18,000	△ 2,986	はがき・切手・用紙代等
事業費	26,115	30,000	△ 3,885	親子教室等
諸費	4,000	6,000	△ 2,000	
小計	45,129	54,000	△ 8,871	

長寿部

通信・会議・事務費	5,863	25,000	△ 19,137	はがき代・コピー用紙代
事業・旅費	103,551	140,000	△ 36,449	研修旅行・新春顔合わせ会・軽スポーツ等
諸費・予備費	0	35,000	△ 35,000	
小計	109,414	200,000	△ 90,586	

文化部

事務・会議費	10,014	20,000	△ 9,986	用紙・はがき代、お茶等
事業費	126,780	130,000	△ 3,220	サークル活動費、文化祭、囲碁・将棋大会等
負担・予備費	3,000	35,000	△ 32,000	日立市文化協会加盟負担金
小計	139,794	185,000	△ 45,206	

体育部

事務・会議費	28,806	22,500	6,306	はがき、切手代等
事業費	342,834	346,806	△ 3,972	歩(会)、スポーツ大会(オータムフェスティバル)等
負担金、諸費	35,352	46,000	△ 10,648	加盟負担金、研修費等
小計	406,992	415,306	△ 8,314	
合計	2,337,295	3,290,306	△ 953,011	

* なお、福祉部につきましては、別紙添付書を確認して下さい。

令和8年度 基本活動方針

2月28日に始まったアメリカ・イラン戦争は5週間を経過しても終戦に至っておらず2週間の停戦を挟んで、ホルムズ海峡の閉鎖、ウラン濃縮の全面禁止などの問題をめぐって協議中であるが戦争終結は困難な状況であります。ホルムズ海峡の封鎖は、世界石油供給の20%に影響を与え「世界石油市場の歴史上、最大級の供給寸断」と言われています。日本にとっても多大な影響があり、日本の原油輸入の中東依存度は約9割です。エネルギー価格の高騰は物流コスト、製造コストを直撃し、全ての日用品の価格が高騰してきます。5月には米中首脳会談が予定されており、トランプ旋風がますます吹き荒れ、日本経済に悪影響を及ぼし物価高騰などの難しい問題が予想されます。

日立市は4月から市役所の「公共施設の運営方法の見直し」を行い中里交流センターの休館日も変更になります。従来の休館日は年末年始のみでしたが4月1日からは年末年始+毎週日曜日となります。日立市は全市民を対象としてくらし応援商品券5000円分が各世帯に届けられます。日立市は公式LINEを全市民に推奨して災害情報・イベント情報・おとくな情報発信するとともに、市役所手続きの混雑緩和と市民の効率化のためオンライン化を図っています。

日立市は昨年11月末で任期満了に伴う民生委員・児童委員の一斉改選になりました。中里学区においては全員の方が継続していただけることになりました。

コミュニティ活動は市民生活に不可欠のものとありますが、最近コミュニティに参加しない人やコミュニティの内容を理解していない人が増えているため「コミュニティの活動宣言」と「コミュニティの活動指針」が制定されました。

コミュニティ活動の主体は中里学区住民の方々ですから、地域の人たちが連帯意識を高め、協働しながら、地域総ぐるみで事業や行事を実践していただき、諸問題についても対応を図っていく必要があります。

コミュニティの基本的指針としては、急速に進行する少子高齢化を常に念頭において、各専門部の事業及び行事の内容については中里の現状を踏まえ、中里学区に合う手法で進めていくことが大切です。昨年同様「オータムフェスティバル」 どんど火祭りに代わる正月行事などの開催計画をしておりますので皆様のご協力をお願いします。そのためには、コミュニティ活動を広く理解していただくための情報発信が大切であり、回覧板情報、広報誌の充実、J-WAY、FMひたちの活用、ホームページの充実に努めてまいります。

消防分団や中里駐在所の皆様のご支援ご協力を頂きながら災害・事故・犯罪防止を図ってまいります。コミュニティの主活動は、従来からの継続事業や行事の推進であり日常的な活動が大切であり、それに加えて今年度は下記項目を重点テーマに取り組んでまいります。

- 1) 中里学区の人口構成(令和8年1. 1現在)
 - ・ 地区別構成一覧
 - ・ 中里地区年齢別人口構成一覧
- 2) 日立市の各種お知らせ
 - ・ コミュニティ活動宣言、コミュニティ活動指針
 - ・ 日立市公式LINE、ひたちファンクラブ
 - ・ 市役所各種手続き、マイナンバーカード手続ガイド
 - ・ 物価高騰支援
 - ・ 日立市の空き家の状況
 - ・ お花見スポット
 - ・ 日立風流物、ささら特別公開
 - ・ 民生委員・児童委員の改選
 - ・ 交流センター休館日の変更
- 3) 健康づくりの推進
 - ・ 令和8年度健康づくりガイドブックを全世帯に配布
 - ・ 日立市の高齢者相談窓口
 - ・ 認知症予防
- 5) 防災関係
 - ・ 中里学区洪水ハザードマップ
 - ・ 中里学区の開設避難所
 - ・ 避難情報の種類
- 6) 公共交通
 - ・ 季刊誌、運転員、オペレータ当番表
- 7) 学校関係の情報
 - ・ 中里小中学校の教職員の人事異動
 - ・ 中里小中学校の児童生徒数
 - ・ 茨城建築文化賞知事賞受賞
- 6) その他関連情報
 - ・ 日立市消費者生活センター
 - ・ おもちゃライブラリー開催
 - ・ JWAY

令和8年度 中里学区コミュニティ推進会 各部事業計画 (案)

部署	事業名	開催日	内容
総務部	・コミュニティ推進会総会	4月25日	本年度も昨年同様、予定通り計画しました。 ※地域活性化を図るべく地域内の皆様方々のさらなるご協力を得て、活動に努めます。 また、各行事に地域内外の皆様の参加・ご協力により一緒に楽しく親睦を深めることが出来るように努めます。
	・花いっぱい運動	6月-10月	
	・オータムフェスティバル	11月	
	・中里学区市民ゴルフ	11月	
	・新春顔合わせ会	1月	
	・日立の魅力再発見ウォーク	11月	
	・どんど火祭り(仮称)	1月	
環境・防災部	・河川清掃	7月-8月	・各地区の河川清掃を実施します。 ・水辺空間の清掃は、年3回実施する予定です。ご協力をお願い致します。 ・防災訓練等にも、参加頂き、災害防止意識の高揚に努めます。
	・道路不法投棄物回収	随時	
	・水辺空間清掃	5, 8, 10月	
	・防災訓練	12月	
青少年育成部	・通学路の安全確認巡視	随時	* 本年度も人と人のふれあいを図り、容易に親子が参加し青少年の健全育成を図る。地域・学校・家庭との連携を深める。活動・行事に多数の方々参加をお願いします。例年同様、行事内容で計画。
	・親子教室支援	随時	
	・薬物乱用禁止キャンペーン	10月/11月	
	・体験教室	10月	
	・まゆだま飾り	1月	
広報活性部	・学区内行事等の取材	随時	学区内行事等を取材して、広報誌やホームページに掲載することで、学区内住民に知らせるとともに学区外にも公開し、益々、中里学区の魅力を外内外に発信します。
	・広報誌『なかさと』の発行	4回/年	
	・コミュニティホームページの作成	随時	
福祉部	・ふれあい健康体操	2回/月	高齢者の健康維持に努めます。 ふれあいサロンでは、高齢者同士のコミュニケーション場を提供し思いを共用する様に努めます。 子育て支援では、自然的親子関係構築の場を提供し親子の絆・人との絆を感じて頂ける様に努めます。
	・各地域ふれあいサロン	1回/月	
	・高齢者元気応援事業	9月	
	・子育て支援	2回/月	
長寿部	・軽スポーツ練習	1回/週	「気持ちを一つに行事、活動に参加し盛り上げよう」 ・スローガンの下で、会員相互の懇親を深め新会員の加入を推進する。 ・役員と会員同士の連絡を密にし明るく楽しい会の運営を図る。 ・行事、スポーツに積極的に参加し健康維持と相互親睦を図ろう。
	・懇親会	9月	
	・新春顔合わせ	R9 1月	
	・どんど火祭り(仮称)	1月	
文化部	・囲碁・将棋大会(夏季・冬季)	8月・1月	例年同様行事を計画した。 多くの方々に参加して頂く様努めます。 皆様の心身の健康を祈念し、ご協力を願います。
	・第49回 中里学区文化祭 (第3回 オータムフェスティバル)	11月	
	・どんど火祭り(仮称)	1月	
体育部	・春のスポーツ大会	4月19日	※スポーツ大会等を通して地域住民の健康増進と健全育成に務める。
	・歩く会	6月21日	
	・オータムフェスティバル(スポーツ大会)	11月14日	

(議案第2号)

令和8年度 中里コミュニティ推進会 生涯学習事業計画(案)

支援事業

項目	時期	開催場所	摘要	参加人数

成人講座

項目	時期	開催場所	摘要	参加人数	
健康体操教室①	6月 未定	中里交流センター	講師：未定		
健康体操教室②	6月 未定				
健康体操教室③	7月 未定				
健康体操教室④	7月 未定		講師：未定		
健康体操教室⑤	9月 未定				
健康体操教室⑥	9月 未定		講師：未定		
健康体操教室⑦	10月 未定				
健康体操教室⑧	10月 未定				
クラフトテープ	6月 未定		講師：平山 亜貴世先生		
クラフトテープ	6月 未定				
クラフトテープ	7月 未定				
クラフトテープ	7月 未定				
スマホ教室①	未定		講師：未定		
スマホ教室②	未定				
研修旅行	未定				

青少年講座

項目	時期	開催場所	摘要	参加人数
体験学習	10月 未定	中里交流センター		
まゆだまを飾ろう	1月 未定			

高齢者講座

項目	時期	開催場所	摘要	参加人数
第1回 中里長寿大学	7月 未定	中里交流センター		
第2回 中里長寿大学	9月 未定			
第3回 中里長寿大学	10月 未定			
第4回 中里長寿大学	11月 未定			
第5回 中里長寿大学	1月 未定			
第6回 中里長寿大学	2月 未定			
第7回 中里長寿大学	3月 未定			

その他 支援事業

項目	時期	開催場所	摘要	参加人数

(議案第3号)

令和8年度 中里学区コミュニティ推進会 収支予算(案)

【収入の部】

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考	
補助金	865,000	896,000	△ 31,000	日立市コミュニティ推進協議会 ・単会活動費補助金	400,000
				環境部門活動助成金	35,000
				再発見ウォーク	10,000
				防災訓練補助金	70,000
				河川愛護団体連絡会	140,000
				日立市社会福祉協議会より	10,000
				自主防災訓練助成金	20,000
				広報活動補助金	180,000
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座・教室開催費	
繰越金	822,255	878,851	△ 56,596	前年度繰越金	
雑入	2,745	1,149	1,596	預金利子ほか	
合計	2,350,000	2,436,000	△ 86,000		

【支出の部】

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考	
会議費	20,000	20,000	0	会議費用	
事務費	35,000	35,000	0	コピー代・ハガキ・切手等	
事業費	980,000	1,010,000	△ 30,000	地域環境美化事業 ・環境美化活動	15,000
				・花いっぱい運動	45,000
				再発見ウォーク	10,000
				新春顔合わせ会	80,000
				自主防災訓練	90,000
				防災研修	100,000
				各部補助金 体育部(歩<会)	90,000
				体育部(スポーツ大会)	100,000
				文化部(文化祭)	80,000
				長寿部	50,000
				管内各地河川清掃事業	140,000
広報活動費	180,000				
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座・教室講師謝礼	
研修費	70,000	70,000	0	会長研修会負担金 その他研修会会費等	
予備費	585,000	641,000	△ 56,000	その他予備費用(福祉等援助)	
合計	2,350,000	2,436,000	△ 86,000		

収入	支出	残高
2,350,000	2,350,000	0

令和8年度 中里学区コミュニティ推進会 収支予算(案)

収入の部

総務部・環境防災部・広報活性部、生涯学習事業

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
補助金	865,000	896,000	△ 31,000	単会活動費 河川愛護団体連絡会 他
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座、教室開催
繰越金・雑入	825,000	880,000	△ 55,000	前年度繰越金、預金利息等
小計	2,350,000	2,436,000	△ 86,000	

青少年育成部

補助金	40,000	30,000	10,000	日立市青少年育成会議より
繰越金・雑入	18,000	24,000	△ 6,000	
小計	58,000	54,000	4,000	

長寿部

助成金	70,000	70,000	0	高齢者福祉協議会・コミュニティ推進会より
繰越金・雑入	120,000	130,000	△ 10,000	前年度繰越金 他
小計	190,000	200,000	△ 10,000	

文化部

補助金	40,000	0	40,000	日立市文化協会加盟補助金
助成金	80,000	80,000	0	中里学区コミュニティ推進会より
繰越金、雑入	116,000	105,000	11,000	前年度繰り越し金、ご芳志、利子等
小計	236,000	185,000	51,000	

体育部

補助金	56,000	56,000	0	日立市スポーツ振興協会より
助成金	320,000	320,000	0	社協、コミュニティ推進会より
繰越金、雑入	57,528	39,306	18,222	前年度繰越金、ご芳志、預金利子等
小計	433,528	415,306	18,222	
合計	3,267,528	3,290,306	△ 22,778	

支出の部

総務部・環境防災部・広報活性部、生涯学習事業

単位：円

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
会議・事務費	55,000	55,000	0	連絡用はがき、切手、会議賄い代
事業費	980,000	1,010,000	△ 30,000	単会活動費 河川愛護団体連絡会 他
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座、教室開催
研修・予備費等	655,000	711,000	△ 56,000	前年度繰越金、預金利息等
小計	2,350,000	2,436,000	△ 86,000	

青少年育成部

会議・事務費	20,000	18,000	2,000	はがき、切手、用紙代等
事業費	30,000	30,000	0	体験教室等
諸費	8,000	6,000	2,000	
小計	58,000	54,000	4,000	

長寿部

通信・会議・事務費	20,000	25,000	△ 5,000	はがき、切手代等
事業・旅費・研修	140,000	140,000	0	研修旅行、旅費等、軽スポーツ
予備費	30,000	35,000	△ 5,000	
小計	190,000	200,000	△ 10,000	

文化部

事務・会議費	25,000	20,000	5,000	用紙・はがき代等
事業費	179,000	130,000	49,000	サークル活動費、文化祭等
負担・予備費	32,000	35,000	△ 3,000	負担金、研修費等
小計	236,000	185,000	51,000	

体育部

事務・会議費	15,000	22,500	△ 7,500	はがき、切手代等
事業費	375,528	346,806	28,722	歩く会、オータムフェスティバル(スポーツ大会)等
負担金、諸費	43,000	46,000	△ 3,000	加盟負担金、研修費等
小計	433,528	415,306	18,222	
合計	3,267,528	3,290,306	△ 22,778	

* なお、福祉部につきましては、別紙添付書を確認して下さい。